

ベースアダプタ

形名

- ERNT-ASQB32N
- ERNT-ASQB33N
- ERNT-ASQB35N
- ERNT-ASQB38N
- ERNT-ASQB52N
- ERNT-ASQB55N
- ERNT-ASQB58N

- ERNT-ASQB65N
- ERNT-ASQB68N
- ERNT-ASQB00JN



50CM-D180126-G(2006)

ユーザーズマニュアル

● 安全上のご注意 ●

(ご使用前に必ずお読みください)

本製品のご使用に際しては、本マニュアルをよくお読みいただくと共に、安全に対して十分に注意を払って、正しい取扱いをしていただくようお願いいたします。本マニュアルで示す注意事項は、本製品に関するもののみについて記載したものです。シーケンサシステムとしての安全上のご注意に関しては、以下のマニュアルを参照してください。

- ・MELSEC-Qシリーズ: QCPUユーザーズマニュアル(SH-080472)
  - ・MELSEC iQ-Rシリーズ: 安全にお使いいただくために(IB-0800525J)
- この「安全上のご注意」では、安全注意事項のランクを「警告」、「注意」として区別してあります。

<b>警告</b>	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡または重傷を受ける可能性が想定される場合
<b>注意</b>	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害や軽傷を受ける可能性が想定される場合および物的損害だけの発生が想定される場合。

なお、▲注意に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。本マニュアルは必要となときに読めるよう大切に保管すると共に、必ず最終ユーザまでお届けいただくようお願いいたします。

【ご使用前の注意事項】

▲ 注意

- MELSEC-AnSシリーズからMELSEC-QシリーズまたはMELSEC iQ-Rシリーズへの置換えを行う際は、性能・機能などの差異を確認するため、必ず対象シーケンサユニットの各ユニットのマニュアルを参照し、使用いただきますようお願い致します。

【取付け上の注意事項】

▲ 警告

- 取付けは、必ずシステムで使用している外部供給電源を全相遮断してから行ってください。全相遮断しないと、感電あるいは製品の損傷の恐れがあります。

▲ 注意

- ベースアダプタは、以下のマニュアルに記載される一般仕様で環境で使用してください。一般仕様の範囲以外の環境で使用すると、感電、火災、誤動作、製品の損傷あるいは劣化の原因になります。
  - ・MELSEC-Qシリーズ: QCPUユーザーズマニュアル(SH-080472)
  - ・MELSEC iQ-Rシリーズ: 安全にお使いいただくために(IB-0800525)
- ベースアダプタおよび対象シーケンサベースユニット(MELSEC-Qシリーズ、MELSEC iQ-Rシリーズ)は、取付けネジにて確実に固定し、取付けネジは規定のトルク範囲内で確実に締め付けてください。ネジの締付けがゆるいと、落下によるベースアダプタおよびMELSEC-QシリーズまたはMELSEC iQ-Rシリーズベースユニットの破損の原因になります。ネジを締め過ぎると、ネジ、ベースアダプタおよび対象シーケンサベースユニット(MELSEC-Qシリーズ、MELSEC iQ-Rシリーズ)の破損による落下の原因になります。

【立上げ・保守時の注意事項】

▲ 警告

- 清掃や取付けネジの増し締めは、必ずシステムで使用している外部供給電源を全相遮断してから行ってください。全相遮断しないと、感電の恐れがあります。ネジの締付けがゆるいと、落下、短絡、誤動作の原因になります。ネジを締め過ぎると、ネジ、ベースアダプタおよび対象シーケンサベースユニット(MELSEC-Qシリーズ、MELSEC iQ-Rシリーズ)ベースユニットの破損による落下、短絡、誤動作の原因になります。

▲ 注意

- ベースアダプタを落下させたり、強い衝撃を与えたりしないでください。破損の原因になります。

【廃棄時の注意事項】

▲ 注意

- 製品を廃棄するときは、産業廃棄物として扱ってください。

1. 概要

本マニュアルは、三菱電機汎用シーケンサ用リニューアルツールのベースアダプタ(ERNT-ASQB32N、ERNT-ASQB33N、ERNT-ASQB35N、ERNT-ASQB38N、ERNT-ASQB52N、ERNT-ASQB55N、ERNT-ASQB58N、ERNT-ASQB65N、ERNT-ASQB68N、ERNT-ASQB00JN)の仕様、取扱いなどについて説明したものです。

ベースアダプタは、MELSEC-AnSシリーズ(以下、AnSシリーズと称す)の取付け穴を利用し、MELSEC-Qシリーズ(以下、Qシリーズと称す)またはMELSEC iQ-Rシリーズ(以下、iQ-Rシリーズと称す)を設置可能とする製品です。(追加ネジ穴加工不要)

実際にAnSシリーズからQシリーズまたはiQ-Rシリーズへの置換えを行う際は、性能・機能などの差異を確認するため、必ず対象シーケンサユニットのマニュアルを参照し、使用いただきますようお願い致します。

開封後、下記製品が入っていることを確認してください。

品名	形状	個数
ベースアダプタ本体		1
ベースアダプタ取付けネジ(M5×12)		4
ベースユニット取付けネジ(M4×10)		4
本マニュアル	—	1

2. 製品仕様

ベースアダプタ形名	仕様			質量(g)
	AnSシリーズ対応ユニット形名	Qシリーズ対応ユニット形名	iQ-Rシリーズ対応ユニット形名	
ERNT-ASQB32N	A1S32B	Q33B	R33B	445
ERNT-ASQB33N	A1S33B	Q33B	R33B	490
ERNT-ASQB35N	A1S35B	Q35B	R35B	635
ERNT-ASQB38N	A1S38B, A1S38HB(EU)	Q38B	R38B	840
ERNT-ASQB52N	A1S52B	Q52B	対象製品なし	300
ERNT-ASQB55N	A1S55B	Q55B		510
ERNT-ASQB58N	A1S58B	Q68B(*1)	R68B(*1)	720
ERNT-ASQB65N	A1S65B	Q65B	R65B	620
ERNT-ASQB68N	A1S68B	Q68B	R68B	825
ERNT-ASQB00JN	A1SJCPU, A1SJCPU-S3, A1SJHCPU	Q00JCPU, Q00JCPU, Q35B	R35B	640

\*1:電源ユニットの装着が必要となるベースユニット

3. 実装と設置

3.1 取扱い上の注意事項

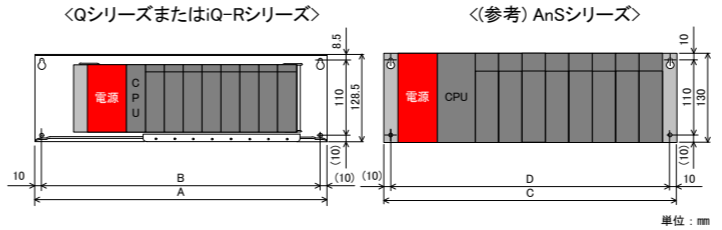
- 取付けは、必ずシステムで使用している外部供給電源を全相遮断してから行ってください。全相遮断しないと、感電あるいは製品の損傷の恐れがあります。
- ベースアダプタおよび対象シーケンサベースユニット(Qシリーズ、iQ-Rシリーズ)は、取付けネジにて確実に固定し、取付けネジは規定のトルク範囲内で確実に締め付けてください。ネジの締付けがゆるいと、落下によるベースアダプタおよびQシリーズまたはiQ-Rシリーズベースユニットの破損の原因になります。ネジを締め過ぎると、ネジ、ベースアダプタおよび対象シーケンサベースユニット(Qシリーズ、iQ-Rシリーズ)の破損による落下の原因になります。
- ベースアダプタを落下させたり、強い衝撃を与えたりしないでください。破損の原因になります。

3.2 設置環境

- 使用するQシリーズまたはiQ-Rシリーズのマニュアルを参照してください。
- ・Qシリーズ: QCPUユーザーズマニュアル(SH-080472)
  - ・iQ-Rシリーズ: 安全にお使いいただくために(IB-0800525J)

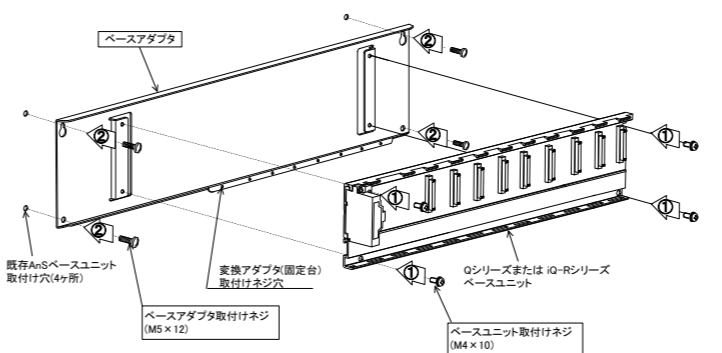
4. 取付け寸法

- ベースアダプタの取付け穴(4ヶ所)は、AnSシリーズベースユニットと同一取付け寸法ですので制御盤への追加ネジ穴加工は不要です。
- AnSシリーズより縦寸法が1.5mm小さくなります。



ベースアダプタ形名	A	B	AnSシリーズベースユニット形名	C	D
ERNT-ASQB32N	220	200	A1S32B	220	200
ERNT-ASQB33N	255	235	A1S33B	255	235
ERNT-ASQB35N	325	305	A1S35B	325	305
ERNT-ASQB38N	430	410	A1S38B, A1S38HB(EU)	430	410
ERNT-ASQB52N	155	135	A1S52B	155	135
ERNT-ASQB55N	260	240	A1S55B	260	240
ERNT-ASQB58N	365	345	A1S58B	365	345
ERNT-ASQB65N	315	295	A1S65B	315	295
ERNT-ASQB68N	420	400	A1S68B	420	400
ERNT-ASQB00JN	330	310	A1SJCPU, A1SJCPU-S3, A1SJHCPU	330	310

5. 各部の名称と取付け方法



5.1 取付け方法

- QシリーズまたはiQ-Rシリーズベースユニットを、ベースアダプタに付属のベースユニット取付けネジ(M4×10)で固定してください。(4ヶ所)
- ベースアダプタを盤面に、付属のベースアダプタ取付けネジ(M5×12)で固定してください。(4ヶ所)

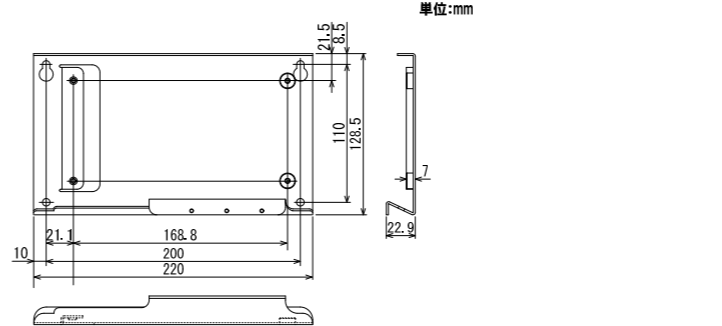
5.2 締付トルク

ユニットの取付けネジは、下記の規定トルクで締め付けるようにしてください。締付トルクが適正でない場合は、落下、短絡、故障、誤動作の原因になります。

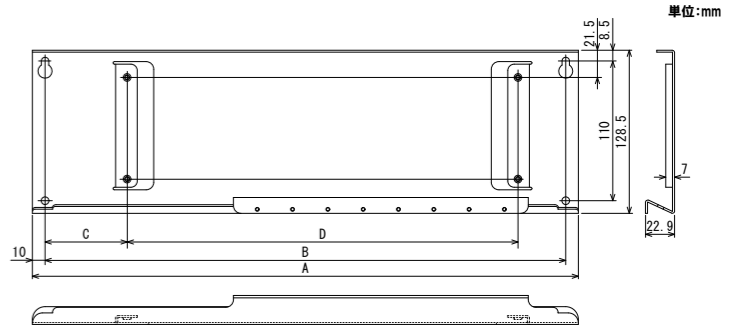
ネジの箇所	締付けトルク範囲
ベースユニット取付けネジ(M4×10)	1.39~1.89N・m
ベースアダプタ取付けネジ(M5×12)	2.75~3.63N・m

6. 外形寸法図

(1) ERNT-ASQB32N



(2) ERNT-ASQB33N, ERNT-ASQB35N, ERNT-ASQB38N, ERNT-ASQB52N, ERNT-ASQB55N, ERNT-ASQB58N, ERNT-ASQB65N, ERNT-ASQB68N, ERNT-ASQB00JN



ベースアダプタ形名	A	B	C	D
ERNT-ASQB33N	255	235	46.6	168.8
ERNT-ASQB35N	325	305	53.8	224.4
ERNT-ASQB38N	430	410	64.6	307.8
ERNT-ASQB52N	155	135	30.3	83.4
ERNT-ASQB55N	260	240	51.8	166.8
ERNT-ASQB58N	365	345	21.1	305.8
ERNT-ASQB65N	315	295	51.2	222.4
ERNT-ASQB68N	420	400	62	305.8
ERNT-ASQB00JN	330	310	58.8	224.4

**無断転載**  
本説明書の一部または全部を当社に断りなく、いかなる形でも転載または複製することを堅くお断りします。  
©2012(2019) MITSUBISHI ELECTRIC ENGINEERING COMPANY LIMITED ALL RIGHTS RESERVED

MELSEC, MELSEC iQ-R は三菱電機株式会社の日本における登録商標です。  
ERNT は三菱電機エンジニアリング株式会社の日本における登録商標です。

製品保証内容	
ご使用に際しましては、以下の製品保証内容をご確認いただきますようお願いいたします。	<b>生産中止後の有償修理期間</b> (1)当社が有償にて製品修理を受け付けることができる期間は、その製品の生産中止後7年間です。生産中止に関しては、販売店経由にて連絡いたします。 (2)生産中止後の製品供給(補用品も含む)はできません。
<b>無償保証期間と無償保証範囲</b> 無償保証期間中に製品に当社側の責任による故障や瑕疵(以下併せて「故障」と呼びます)が発生した場合、当社はお買い上げいただいた販売店を通じてご返却いただき、無償で製品を修理させていただきます。 ■無償保証期間 製品の無償保証期間は、お客様にてご購入後またはご指定場所に納入後1年間とさせていただきます。ただし、当社製品出荷後の流通期間を最長6ヶ月として、製造から18ヶ月を無償保証期間の上限とさせていただきます。 また修理品の無償保証期間は、修理前の保証期間を超えて長くなることはありません。 ■無償保証範囲 使用状態、使用方法および使用環境などが、取扱説明書、ユーザーズマニュアル、製品本体注意事項などに記載された条件、注意事項などに従った正常な状態で使用されている場合に限定させていただきます。	<b>機会損失、二次損失などへの保証義務の除外</b> 無償保証期間の内外問わず、当社の責任に帰することができない事由から生じた損害、当社の製品の故障に起因するお客様での機会損失、逸失利益、当社の予見の有無に関わらず特別の事情から生じた損害、二次損害、事故補償、当社製品以外への賠償およびその他の業務に対する保証については、当社は責任を負いかねます。
	<b>製品仕様の変更</b> カタログ、マニュアルもしくは技術資料に記載されている仕様は、お断りなしに変更される場合がありますので、あらかじめご承知おください。

三菱電機エンジニアリング株式会社

営業統括部	〒102-0073 東京都千代田区九段北1-13-5 (ヒューリック九段ビル) TEL (03) 3288-1103 FAX (03) 3288-1575
東日本営業支社 (関東甲信越以北担当)	〒102-0073 東京都千代田区九段北1-13-5 (ヒューリック九段ビル) TEL (03) 3288-1743 FAX (03) 3288-1575
中日本営業支社 (中部・北陸地区担当)	〒450-0002 名古屋市中村区名駅2-45-7 (松岡ビルディング) TEL (052) 565-3435 FAX (052) 541-2558
西日本営業支社 (近畿地区担当)	〒530-0003 大阪市北区堂島2-2-2 (近鉄堂島ビル) TEL (06) 6347-2926 FAX (06) 6347-2983
中国支店 (中国・四国地区担当)	〒730-0037 広島市中区中町7-32 (三ツ広島ビル) TEL (082) 248-5390 FAX (082) 248-5391
九州支店 (九州地区担当)	〒810-0001 福岡市中央区天神1-12-14 (紙与通辺ビル) TEL (092) 721-2202 FAX (092) 721-2109

技術お問い合わせ  
名古屋事業所  
技術サポートセンター  
TEL.0568-36-2068 FAX.0568-36-2045  
受付/9:00~12:00, 13:00~17:00 月曜~金曜(土日・祝祭日、春期・夏期・年末年始の休日を除く通常業務日)

この印刷物は2020年6月の発行です。なお、お断りなしに仕様を変更することがありますのでご了承ください。